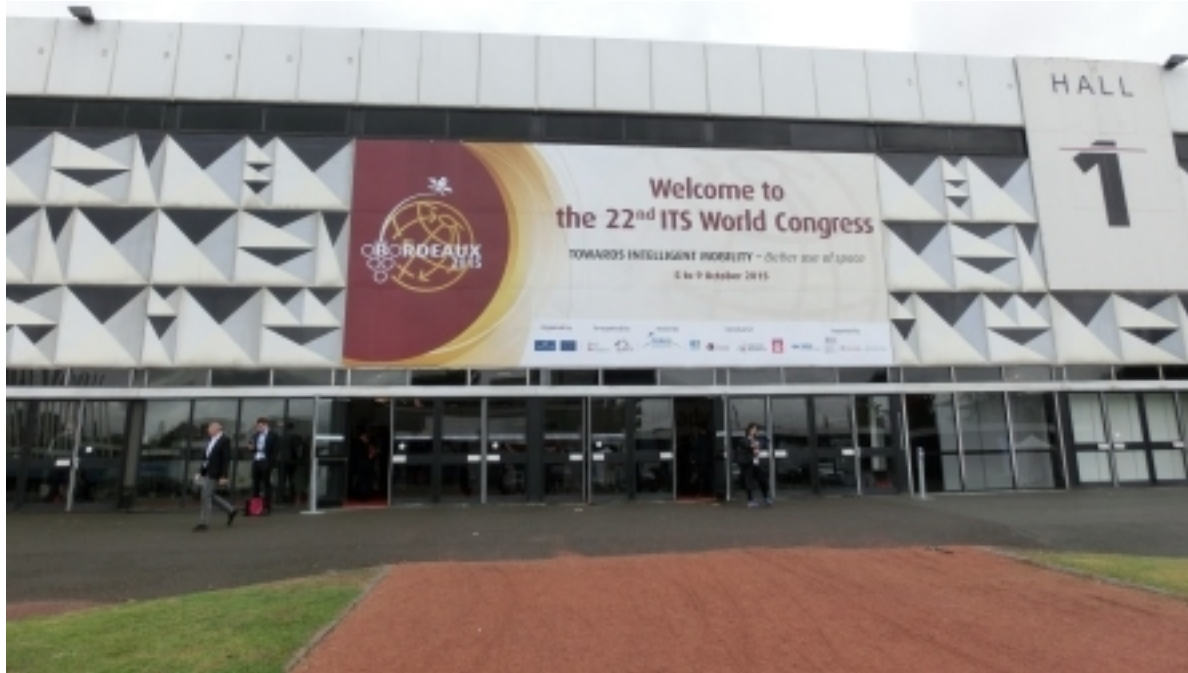


第22回 ITS世界会議 ボルドー2015



22nd
ITS World Congress
Bordeaux, France
5 to 9 October
2015



第22回 ITS世界会議ボルドー2015



出典:旅行のとも、ZenTech



展示会場全景



展示会場内

展示会場は縦に長く、
横幅がない長方形

第22回 ITS世界会議ボルドー2015

開催期間:10月5日(月)~10月10日(金)

会場:フランス ボルドー

会議テーマ:「TOWARDS INTELLIGENT MOBILITY

– Better use of space」

「宇宙技術で広がる未来のITS」

参加国数:未発表(2014年(デトロイト)65ヶ国、2013年(日本)60ヶ国)

目標参加者数:10,000人目標

会議登録者数:未発表 (2014年約2700人)

出展企業・団体数:424 (2014年330、2013年238、2012年345)

日本の出展:23 団体 (2014年29、2013年116、2012年24)

セッション数:185 (2014年216、2013年219、2012年ウィーン224)

過去のITS世界会議参加動向

	2007 北京	2008 ニューヨーク	2009 ストックホルム	2010 釜山	2011 オーランド	2012 ウィーン	2013 東京	2014 デトロイト	2015 ボルドー
参加国数	52ヶ国	66ヶ国	64ヶ国	84ヶ国	59ヶ国	91ヶ国	60ヶ国	65ヶ国	ヶ国
会議 登録者数	2,300人	3,298人	2,801人	4,317人	6,510人	10,000人	3,700人	2,700人	0,000人
展示会 来場者数	約40,000 人	5,501人	8,512人	38,700人			10,000人	9,100人	0,000人
出展数	163団体	250団体	254団体	213団体	236団体	345団体	238団体	330団体	団体

(2011年オーランドは、参加国数や参加者数は正確にカウントしていないため、かなり大雑把な数値)

第22回 ITS世界会議ボルドー2015 オープニング

ERTICOスーパーバイザー
Wijs氏

ボルドー市 Juppe市長

開会挨拶



ラウンドテーブル
ディスカッション

日本からは
経済産業省
製造産業局審議官
若井英二氏が参加



第22回 ITS世界会議ボルドー2015 テープカット



テープカット

(予定では展示会場でテープカットだったが、
急遽予定変更となり、オープニングの会場でテープカット)

第22回 ITS世界会議ボルドー2015 日本ブース



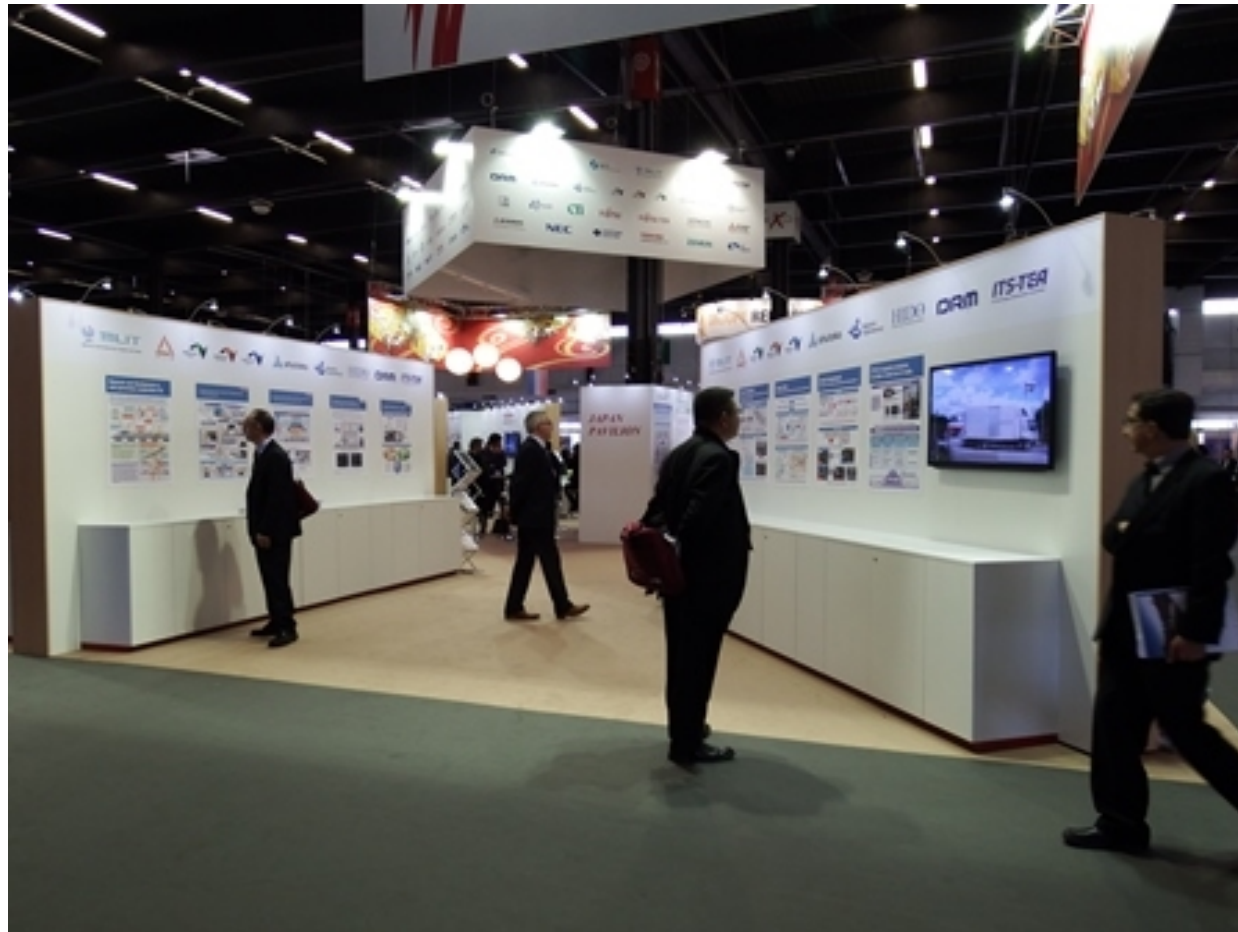
日本ブース オープニング

- ・ブース
間仕切りが壁の様になり、やや開放感に欠け、来場者が例年より少ない感じ
- ・日本ブースの出展者
内閣府、国交省(道路局)、総務省、VICS、U協、DRM、HIDO、富士通、三菱電機、三菱重工、NEC、住友電工、東芝、ゼンリン、建設技研



日本ブース全景

第22回 ITS世界会議ボルドー2015 道路展示(日本ブース内)



道路展示 全景

第22回 ITS世界会議ボルドー2015 道路展示(日本ブース内)



道路局 展示パネル



一般財団 展示パネル



高速道路会社 展示パネル

第22回 ITS世界会議ボルドー2015 展示



ASFA プラチナスポンサー



Valeo 自動運転センサー



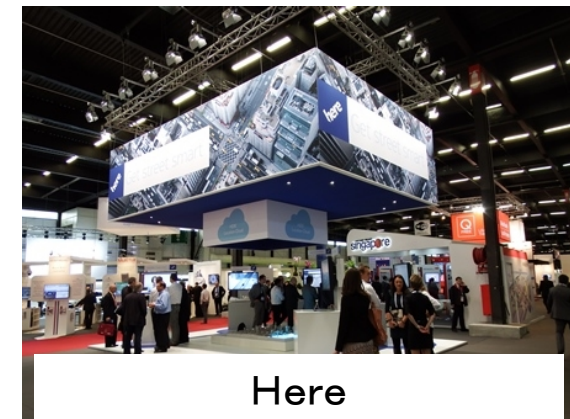
コンチネンタル
ダイヤモンドスポンサー



トヨタ



ホンダ



Here
ダイヤモンドスポンサー

・展示全体

展示の規模は昨年のデトロイト同規模、フランスの色が濃い展示という印象
日本企業の展示ではシミュレーターを設置、パネル展示は日本ブースだけという印象

セッション概要

セッション風景

今年のITS世界会議のセッション

注目は、協調ITS、ビッグデータ、自動運転
自動運転、協調ITS、ビッグデータのセッションは、ほぼ満席の大盛況

欧州の世界会議では道路課金のセッションが多かったが、今年は道路課金のセッションがなく、道路課金関連は協調ITSやビッグデータの中に含まれていた



デモンストレーション概要

今年のITS世界会議のデモンストレーション
注目は、自動運転とビッグデータ

実際の道路を走行する自動運転の体験は、
希望者が多く、予約を取ることが困難

ビッグデータを利用した情報提供
会場間を移動する自動運転バス

自動運転バス



ビッグデータを利用した情報提供



端末に話しかけることで
道案内、道路情報、観光情報を提供

マニュアルで走行経路を記憶させ、
センサー、GPS、地図情報によって
で自動運転走行が可能

最高速度は10km/h

第22回ITS世界会議ボルドー2015 クロージングセレモニー



パッシング・ザ・グローブセレモニー
ボルドーからメルボルンへ



メルボルン大会の紹介
大会事務局長
Mr. Brain Negus

今後のITS世界会議予定

- 2016年 10月10日～14日 メルボルン
- 2017年 10月29日～11月2日 モントリオール
- 2018年 コペンハーゲン(予定)
- 2019年 シンガポール

今年のITS世界会議の特徴

セッション

→ 協調ITS、自動運転、ビッグデータが多い

自動運転のセッションは毎回立ち見が出るほどの盛況

協調ITSとビッグデータは立ち見は出ないが満席

自動運転に関しては昨年よりも感心が高まっていると思われた

→ その他のセッション

交通管理、大型車関連は空席が目立つ

道路課金は今までセッション項目としてあったが、今大会では協調ITSやビッグデータの中に含まれ、目立たなくなっていた

展示の特徴

→ 展示の規模は、デトロイト同じくらいだか、来場者は少ないように思われた

→ フランスの色が濃く、展示会場はフランス通り、フランス区域を設定し、他地域の企業は端に出展せざるを得ない状況であった

→ 今まで大きな展示ブースを出展していたシーメンスが出展していなかった

デモンストレーション

→ 自動運転は大盛況